

平成29年11月1日

まとい

火事・救急・救助は
局番なし「119」
町名・目標物を
はっきりと

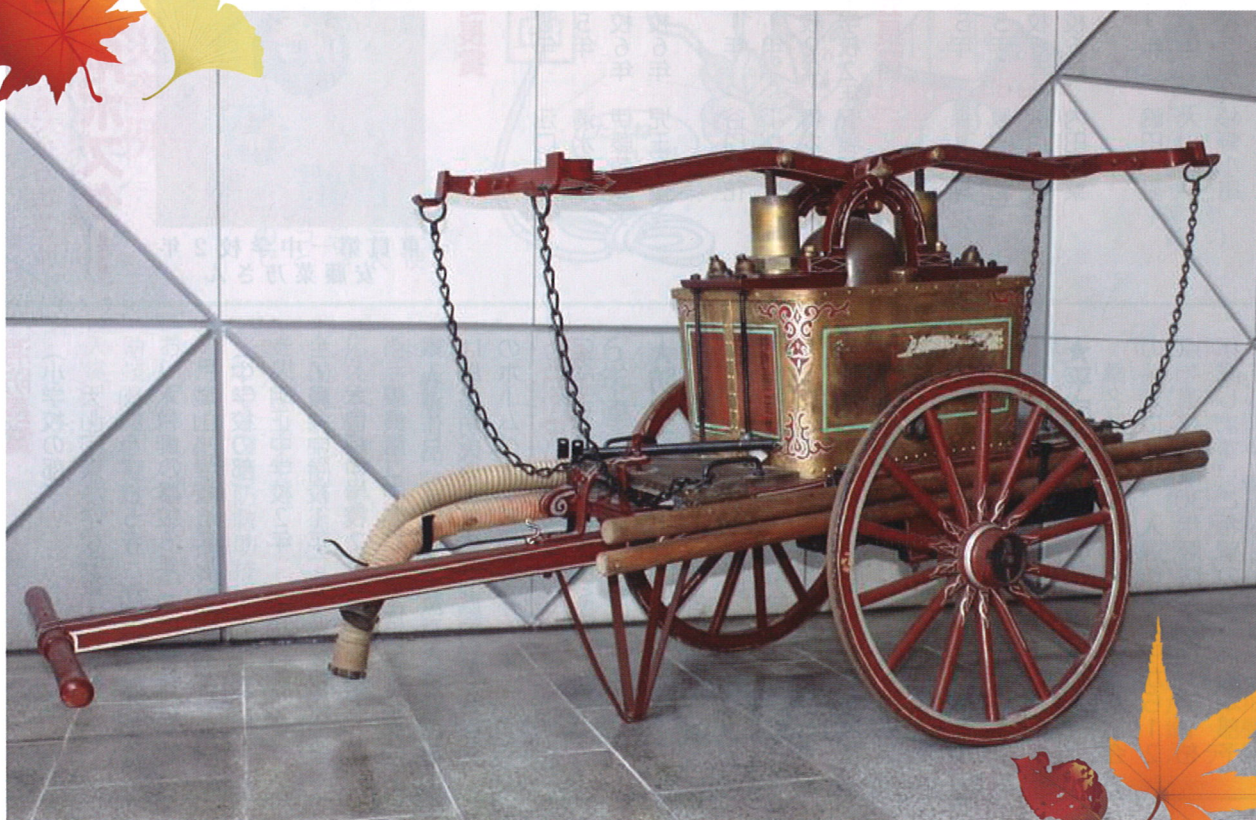
第220号

編集 桑名市消防本部予防課
発行 桑名防火協会
桑名危険物安全協会
桑名市大字江場7番地
☎ 0594-24-0135

URL <http://www.kuwabou.info>

秋の火災予防運動

11月9日(木)～11月15日(水)



2017年度全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に習慣に

桑名防火協会
桑名危険物安全協会

URL <http://www.kuwabou.info>

防火ポスター

入選作品決まる！

桑名市消防本部では火災予防啓発事業の一環として、桑名防火協会・桑名危険物安全協会の協力を得て、管内（桑名市・いなべ市・木曽町・東員町）の小・中学校の児童生徒を対象に毎年防火ポスターを募集しています。

今年度は小学校41校、中学校16校から2727人が参加、それぞれの学校で審査し選ばれた作品352点が消防本部に提出されました。

平成29年9月27日（水）桑名市消防本部において、各市町の教育関係者に審査員をお願いし、審査会を行いました。その結果平成29年度街頭啓発用防火ポスターには東員町長賞に選ばれた東員第一中学校二年安藤菜乃さんの作品に決定。管内各所の掲示板等に一年間掲示し、

火災予防の啓発に活用させていただきます。また、特別賞に次の24点、優秀賞には62点が選ばれました。



平成29年度 街頭啓発用ポスター



東員第一中学校2年
安藤菜乃さん

市長賞及び町長賞

（小学校の部）

七和小学校5年 江口彩夏

笠間小学校5年 清水優希

木曾町小学校6年 伊藤萌々子

笹尾西小学校6年 児玉光優

（中学校の部）

光風中学校1年 谷口彩花

員井中学校1年 小林大介

木曾町中学校2年 青木暖奈

東員第一中学校2年 安藤菜乃

桑名防火協会会長賞

（小学校の部）

深谷小学校5年 森 海斗

三里小学校5年 原田百絵

木曾町小学校6年 諸戸なぎさ

笹尾東小学校6年 内田遥菜

（中学校の部）

多度中学校3年 嶋田 愛

北勢中学校2年 大川陽平

木曾町中学校2年 杉野小町

東員第二中学校1年 鷺野美礼

消防長賞

（小学校の部）

大山田東小学校5年 古賀柚葉

山郷小学校5年 加藤未来

木曾町小学校6年 森 結衣

城山小学校6年 柴田莉子

（中学校の部）

明正中学校2年 服部心奏

員井中学校1年 今野葉里

木曾町中学校2年 山田葉穂

東員第二中学校1年 佐賀有紗

※入選作品（特別賞）及び入選者名簿は桑名防火協会・桑名危険物安全協会のホームページに掲載予定です。

URL <http://www.kuwabou.info>

★防火ポスター展示会

・11月2日～11月12日

イオンモール東員

・11月14日～11月23日

イオンモール桑名

展示会では、全入選作品86点を展示する予定です。また、展示会場は未定ですが、春の火災予防運動期間中（平成30年3月1日から一週間）にも予定しています。

★平成30年版防火カレンダー

桑名防火協会と桑名危険物安全協会の協力により、入選作品の中から12点を選び平成30年版防火カレンダーを作成します。ご希望の方は消防本部予防課24・5279まで。

秋の火災予防運動

（十一月九日から一週間）

★火災予防運動の趣旨

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

桑名防火協会、桑名危険物安全協会では、桑名市消防本部が実施する諸行事に協力するなど地域住民に火災予防を呼びかけています。

★重点目標

- 住宅防火対策の推進
- 乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
- 放火火災防止対策の推進
- 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

行事開催のお知らせ

○桑名市消防出初め式

平成30年1月7日（日）

午前10時から

会場：長島町西川地先（輪中ドーム）

消防通信

○電化製品の安全な使用と 取扱いについて

秋から冬へと日を追うごとに気候は変わり、そろそろ冬支度を始める季節が近づいてきました。ご家庭の電化製品や暖房器具の取扱い、お手入れは大丈夫ですか？

★使用前・使用中の注意事項

- (1) 初めて使用するとき、取扱説明書をよく読んで、正しい方法で使用しましょう。
- (2) 季節の使い始めは十分に点検を行い、故障している場合は、販売店等に修理を依頼しましょう。
- (3) タコ足配線をしない。一般にコンセントの許容量は1500ワットです。特に消費電力が大きいこたつや電気ストーブのような製品は、同コンセントの使用は避けましょう。
- (4) コンセントや差し込みプラグに異常はないか、不安な時は修理を依頼する。また、差込口にほこりや異物が付着していないか確認しましょう。
- (5) コードを束ねたり、こたつの足などで踏みつけた状態で使用すると発熱・発火しやすく、火事の原因になるので注意が必要です。

(6) 電気ストーブ、こたつ、アイロン等の使用中にその場を離れるときは必ず電源を切りましょう。



★電化製品は日常生活に欠かせない便利なものですが、使用方法を誤ると「火事」になる危険が非常に高くなります。大切な財産や命を、日常のちょっとした点検で防げることがありますので、正しい使用法を心がけて下さい。

●特殊火災事例

ショッピングセンターで買い物中、ポケットの中のスマートフォンから出火、火傷を負う事故が発生!!

ここ数年、事例のようなモバイル機器に搭載されているリチウムイオンバッテリーが突然破裂するといった事故が増えています。

リチウムイオンバッテリーは、非常に高いエネルギーが蓄えられ、高性能なため幅広く使用されています。

反面、何らかの原因で内部に不具合が生じると、素材やその仕組み等から、急激な発熱により破裂し、出火に至る危険性を伴っています。

熱に敏感な特性から、過充電や日中の車内へ放置、ポケットで充電しながらの使用や、衝撃にも十分注意しましょう。また、お手持ちの製品がリコールに該当していないかもよく確認してください。

6年連続出場

全国消防救助技術大会

桑名市消防本部の救助隊員が、日夜研鑽・練磨した救助技術を披露した救助技術活動を通じて地域住民の方々の負託に応えることを目的として毎年実施される全国消防救助技術大会に6年連続出場を果たしました。

この全国消防救助技術大会へは、毎年7月に消防救助技術東海地区指導会において陸上の部、水上の部の14種目で救助技術の正確性と速さを競い合い、上位入賞チームが出場を手にします。

今年度桑名市消防本部は、陸上の部3種目(ほふく救出、ロープ応用登はん、障害突破)に出場し、そのうちのほふく救出(3名1チームで約10メートルの煙道の先の要救助者を、安全な場所に救出。その技術の正確さとタイムを競う。)が上位入賞、三重県代表として全国大会に出場しました。

平成29年8月23日に宮城県利府町で開催され、残暑厳しい中、全国各支部の大会を勝ち抜いた救助隊員間において救助技術の相互研鑽を行いました。

これからも、全国大会へ継続して出場ができるように、また、これまでの経験と訓練過程を活かし、住民のみなさんにより一層の安心を感じていただけるよう訓練に取り組んでいます。



～ 桑名市消防本部からのお知らせ～



住宅火災から大切な命や財産を守るために!



◆住宅用火災警報器を点検しましょう◆

住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから約10年が経過しました。現在設置されている住宅用火災警報器の多くは、寿命が約10年の電池を使用しています。今後電池切れ等の異変が起こる前に、ぜひご自身で確認してみましょう。

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします

正常な場合は?

ピー
ピー
ピー



ピー
ピー
火事です

音が鳴らない場合は?

・
・
・



しーん

音が
鳴らなかったら

設置から10年以上経過してる場合は、電池切れや、本体内部の電子部品の劣化が考えられるため火災を感知しなくなりとても危険です。

10年を
目安に本体を
交換
しましょう!

◆住宅用火災警報器の取付けを支援します◆

住宅用火災警報器を設置または交換したいけど、天井等に取り付けることが困難な高齢者(65歳以上)や障害者世帯のうち、取付けを希望する世帯を対象に消防職員がみなさまのお宅へ訪問して取付けのお手伝いをします。

ご用意していただくもの

依頼者本人で、**あらかじめ住宅用火災警報器のご用意(購入)**をお願いします。(電池式に限る。)

申込み方法

桑名市消防本部予防課へ直接電話
又はFAXで申込み下さい。

TEL:0594-24-5279 FAX:0594-24-5281

受付時間 平日の午前8時30分～午後5時15分まで

注意
事項

消防署では、消火器や住宅用火災警報器の訪問販売を行うことはありません。悪質な訪問販売には十分注意して下さい。

